

～ 月給取りから自由な海へ ～
亀岡 恭二さん（伊予市）

下灘漁業協同組合 1978 年生まれ



☆経営概況☆

小型底びき網漁業 使用漁船（4.9トン） 主な漁獲物：ハモ

☆ここがポイント☆

■サラリーマンはやってみたものの

高校卒業後、民間企業に2年半、漁業協同組合の職員として15年以上働いていましたが、漁師である父が体調を崩したのをきっかけに、漁師になることを決めました。子供を3人抱えた状態での転職であり、家族会議も開きましたが、私自身、小さい頃から興味を持っていたことを伝えると、反対意見も少なく、意外とトントン拍子で転職できました。

以前は父と叔父が兄弟船で操業していましたが、今は私が加わったことで、父の負担も軽くなり、もう少し漁に出れそうなので、今のうちにノウハウを取得し、一人前の漁師になりたいと思っています。また、一家の大黒柱として重要となる収入については、**見習い期間の私ですが、漁師になる前と同等の収入があり、不安は解消されました。これからはどんどん稼ぎます。**

それと、重要なことを言い忘れていました。それは**休みが多い**ことです。私の場合は火曜日が定休日、その他は天候によりますが、1年間の平均出漁日数は約140日と、子供と一緒に過ごせる時間が増えたことに幸せを感じています。

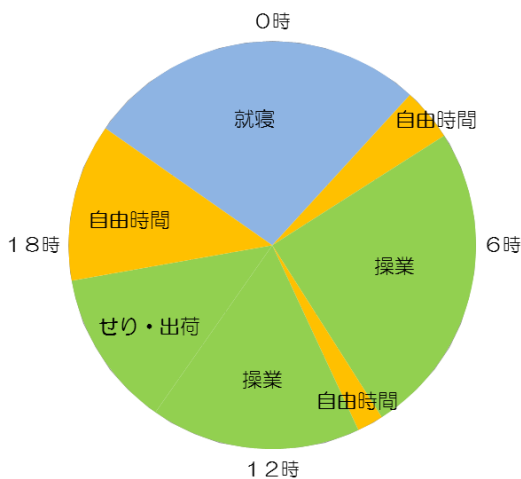


本人と漁船



漁獲したハモ

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

■バレーボールでリフレッシュ

普段は早朝（夜中？）に出航し、家に帰るのは夕方になりますが、週に1回は地元の仲間（年齢は60歳台まで幅広い）とソフトバレーで汗をかいています。

また、友人と共に小学生にバレーボール（硬いほう）を教えるなど、結構充実した日々を過ごしています。

休みが多いことから家族と過ごす時間も多く取れ、新たな趣味を見つけて楽しむことも出来ますよ・・

■晩酌

ハモ以外にたまにタイなど他の魚が網に入りますが、せりに出すほどの数がそろわない場合は、持ち帰って酒の肴にします。これがまた旨いです。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日	
【繁忙期】	出漁・準備	休日	出漁・準備			休日	出漁・準備
【普通期】	出漁・準備	休日	出漁・準備	休日	出漁・準備	休日	



青年部の活動にも参加しています
（写真は、視察旅行の一コマです）

☆これからの夢や目指すもの☆

■～目指すは親子船～

長男（小学5年生）には既に断られてしまいましたが、次男（小学3年）が漁師になりたいと言っています（今は）。

これからは次男にかっこいい父の背中を見せて、10年後の親子舟を夢見ています。

☆メッセージ☆

漁獲したハモは主に京阪神に出荷されますが、京都の祇園祭を過ぎると一気に値段が下がります。

現在の市場任せの売り方をもっと工夫できないか、日々考えています。